

期待の高まる「けやき館」、有効活用に向けて
さらなる検討を

質問者 齋藤成宏

11月、新たな郷土資料館「けやき館」が開館した。社会教育施設という最重要の目的のほか、観光拠点として「みずほ・きらめき回廊」（水・緑と観光を繋ぐ回廊計画）の役割を併せ持つことから期待は大きい。今後の有効活用に向けて、次のことを提案する。

- ① 小中学校を含めた多世代利用の促進を。
- ② 博物館資料調査等の良好な環境作りを。
- ③ テレビやSNS等を複合活用したPRを。
- ④ 東京ロケーションボックス等への登録を。